

PowerPoint 2019 による授業ビデオの作成

PowerPoint のスライドショーの記録を利用した授業ビデオの作成方法です。

授業の説明を PowerPoint のみで行う場合にお勧めです。

スライド単位での録音のやり直しも簡単にできます。

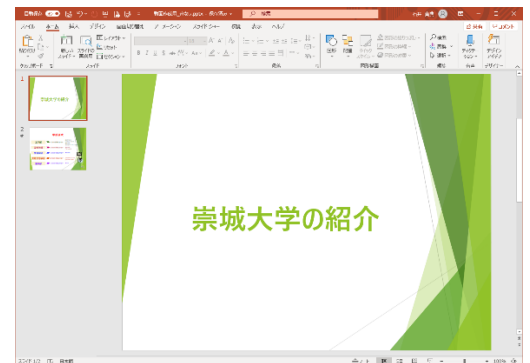
1. 準備

ヘッドセットまたはマイクを接続します。

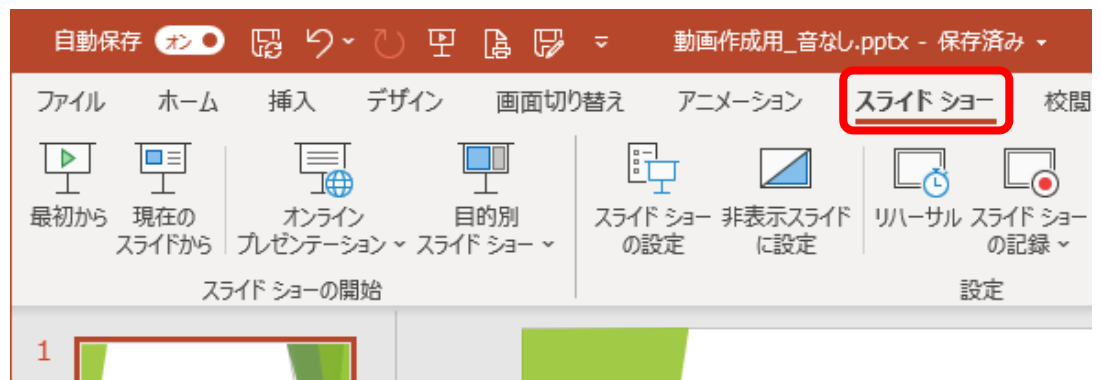
※設定の容易さや録音した内容の確認がしやすいことから USB 接続のヘッドセットをお勧めします

2. ビデオの録画

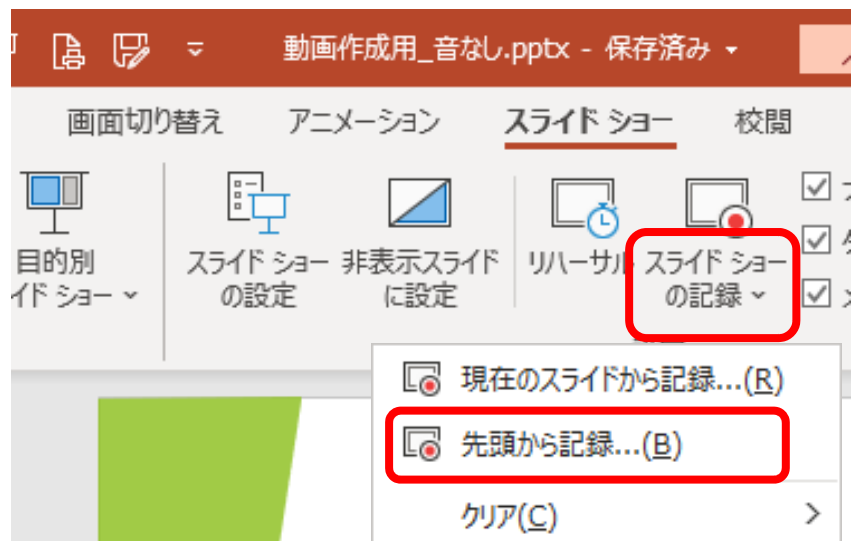
授業で使用する PowerPoint ファイルを開きます。



「スライドショー」タブをクリックします。



「スライドショーの記録」の文字部分をクリックし、コンテキストメニューから「先頭から記録」をクリックします。



「スライドショーの記録」での主な機能です。



① 記録・停止・再生

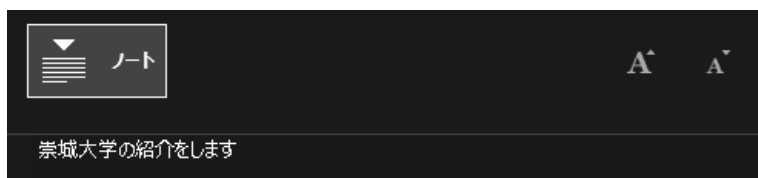


記録 3秒前からカウントダウンが始まり、録画を開始します

停止 録画を中止します

再生 録画したビデオのプレビューを行います

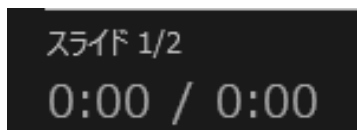
② ノートの表示・非表示



各スライドのノートを表示します。

フォントサイズの変更もできます。

② 録画時間



左側 現在表示中のスライドの録画時間を表します。

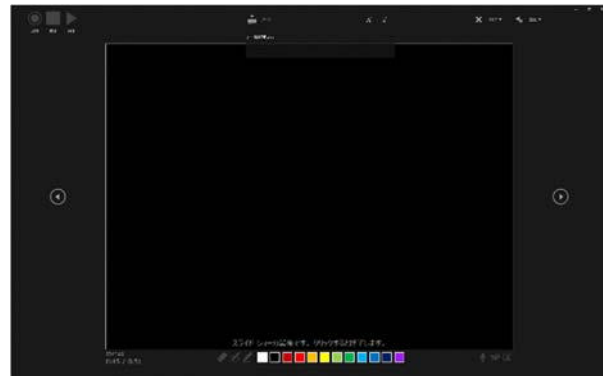
右側 スライドショー開始からの録画時間を表します

④ ペン・蛍光ペン

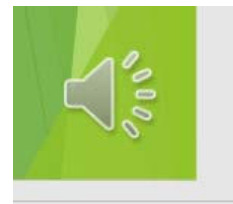


ペンや蛍光ペンの利用ができます。

スライドショーが終了した時点で録画も終了します。



音声が入録されたスライドには、スライドに右下にスピーカーのイラストが表示されます。

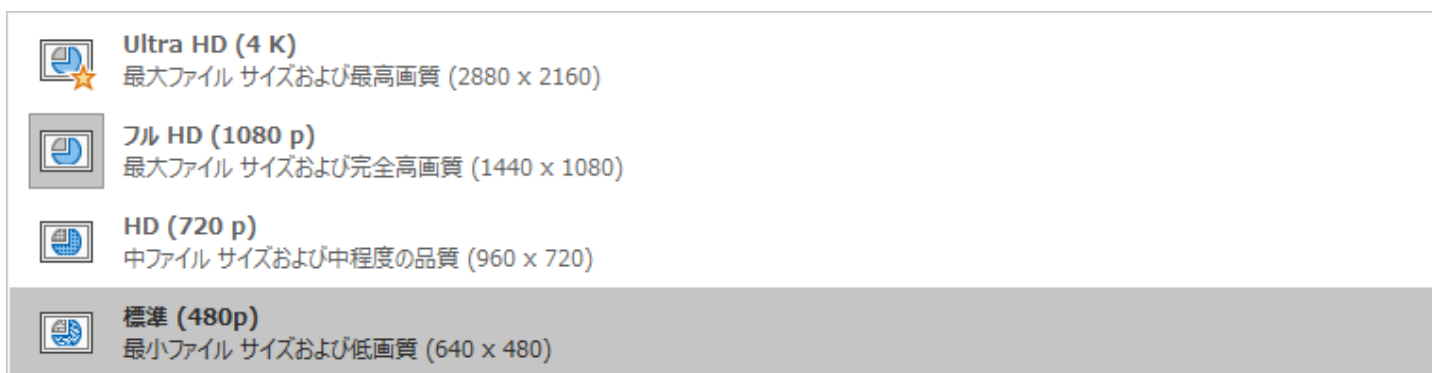


3. ビデオの保存

「ファイル」タブ→「エクスポート」→「ビデオの作成」とクリックします。



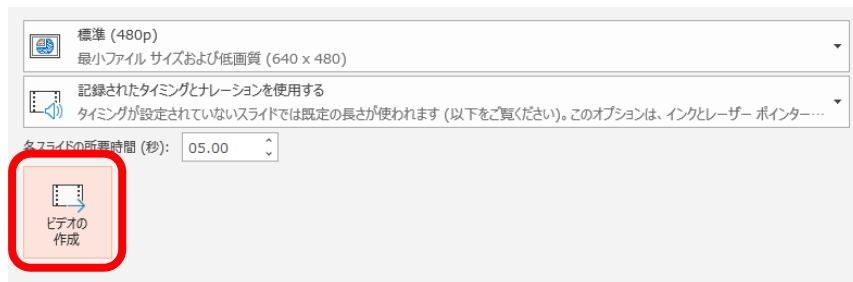
ビデオの画質は「標準（480p）」を選択します。



※参考としてテストデータにおける画質によるファイルサイズの違いをお知らせします。

PowerPoint ファイル	2.54MB (スライド 2 枚、録画時間 1 分 30 秒)
フル HD (1080p)	13.9MB
HD (720p)	8.88MB
標準 (480p)	4.53MB
(スライドの内容により、ファイルサイズに違いがあります)	

「ビデオの作成」をクリックします。



画面下部にビデオ作成の進捗がバーで表示されます。



(作成には時間がかかります)

4. ビデオの再録音

ビデオの再録音はスライドショー全体はもちろんですが、スライド単位での再録音も可能です。

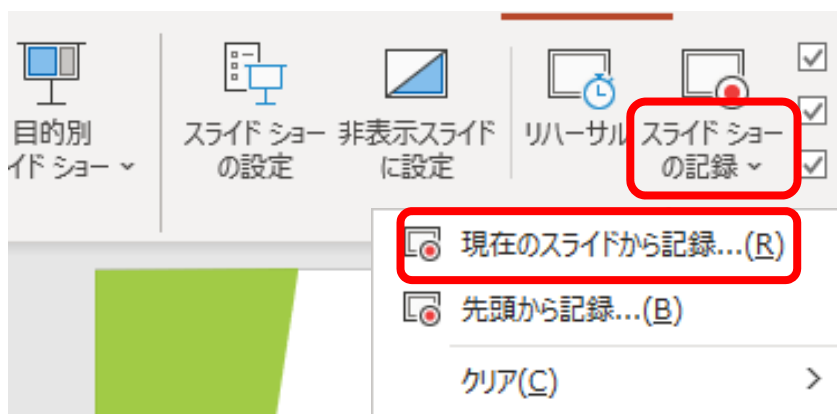
スライドショー全体

「2. ビデオの録画」の要領で行ってください。

スライド単位

再録音したいスライドをスライドショーの最後となるよう移動します。

「スライドショーの記録」において「現在のスライドから録音を開始」をクリックします。



以降は「2. ビデオの録画」の要領で行ってください。

再録音が終わったら、スライドを元の順になるよう移動します。

5. ビデオ作成時の注意点

スライドショーを分割して複数のビデオにすることをお勧めします。

収録に慣れてない方は時間が長いと疲れて集中力をなくしがちです。

学生も時間が長いと集中して見てくれません。